

各 位

会 社 名 株式会社 幸 楽 苑
 代表者の役職名 取締役会長兼社長 新 井 田 傳
 (東証第一部 コード番号 7 5 5 4)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役
 経 営 企 画 室 長 室 井 一 訓
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<http://www.kourakuen.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 18 年 5 月 12 日の決算発表時に公表いたしました平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせ申し上げます。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,670	748	271
今 回 発 表 予 想 (B)	15,485	400	△ 149
増 減 額 (B-A)	△ 184	△ 348	△ 421
増 減 率	△ 1.2%	△ 46.5%	—%
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 18 年 3 月 中 間 期)	14,451	560	49

(参考) 1 株 当 た り 予 想 中 間 純 利 益 △ 9 円 22 銭

2. 平成 19 年 3 月期中間個別業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,501	800	333
今 回 発 表 予 想 (B)	15,407	468	△ 73
増 減 額 (B-A)	△ 94	△ 331	△ 407
増 減 率	△ 0.6%	△ 41.4%	—%
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 18 年 3 月 中 間 期)	13,983	647	153

(参考) 1 株 当 た り 予 想 中 間 純 利 益 △ 4 円 55 銭

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 平成19年3月期通期連結業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	31,657	1,374	467
今回発表予想（B）	31,746	801	△ 162
増減額（B-A）	89	△ 573	△ 630
増減率	0.3%	△ 41.7%	－%
（ご参考） 前期実績（平成18年3月期）	28,842	1,059	279

（参考）1株当たり予想当期純利益 △ 10円00銭

4. 平成19年3月期通期個別業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	31,258	1,416	538
今回発表予想（B）	31,627	921	△ 20
増減額（B-A）	368	△ 495	△ 558
増減率	1.2%	△ 34.9%	－%
（ご参考） 前期実績（平成18年3月期）	27,876	1,265	519

（参考）1株当たり予想当期純利益 △ 1円23銭

5. 修正の理由

【中間期】

売上高につきましては、新規出店19店舗（直営店18店舗、フランチャイズ加盟店1店舗）及び既存店売上高の前年対比97.5%で推移したことにより、ほぼ計画どおりとなりました。しかしながら、低価格商品「290円中華そば」の全店導入により、原価率が計画対比及び前年対比で約2ポイント上昇したことにより、経常利益及び当期純利益は大幅な計画未達となりました。

【通期】

下期においては、新規出店20店舗（直営店18店舗、フランチャイズ加盟店2店舗）、既存店売上高については前年対比3%増を見込んでおります。しかし、低価格商品「290円中華そば」の支持率が高いことから、原価率については更に上昇することを考慮し、経常利益及び当期純利益ともに減額修正をいたしました。

以上

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。